

通学路における交通上の危険箇所調査票

NO 1

学校名	梶原町立 梶原小学校	担当者 職名	校長	氏名	中越 英二
路線名	国道 ・ 県道 ・ <u>市町村道</u> (号線)				
場所 (番地・目標物等)	高知県高岡郡梶原町川西路				
危険な状況	道路幅員が狭く、朝夕の通学時間帯には通勤する車も多い。 児童は狭い路肩を通過して登校しており、直近を車両が通過するなど、 危険な状況が認められる。 自転車屋の前に何年も前から物が置かれ、歩行者の妨げになっている。 何とかならないか？という声が上がっている。				
その他参考となる事項	昨年度は「減速ロードハンプ等の設置はできないか」という保護者の意見を提出したが、この場所には適さないだろうとなった。今年度の意見としては、①数年前に路側帯を示す白線を明確にしてもらったが、最近薄く(存在感がなくなった?)ように感じる。路側帯を明確にできないか？②時間帯による通航制限はできないか。(7:00~8:30所領進入禁止等)				

【地図添付】



※ 可能な限り写真を添付(データのプリントアウト等)

特に緊急対応の必要がある場合は記載してください。

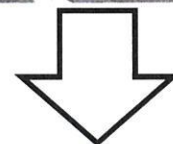
--

通学路における交通上の危険箇所調査票

NO 2

学校名	梶原町立 梶原小学校	担当者 職名	校長	氏名	中越 英二
路線名	国道 ・ 県道 ・ 市町村道 (197号線)				
場所 (番地・目標物等)	高知県高岡郡梶原町梶原				
危険な状況	須崎方面からの道が下り坂になっているので、スピードを出している車が多く、横断歩道を渡る際、非常に危険。 カーブで車からの視界が悪く、高知高陵交通梶原営業所側はまだ認識できるが、反対側(南側)の歩行者が横断歩道手前にいる時に気付きにくい。 横断歩道を白と赤で塗ってもらって認識しやすくなっているが、色の剥がれが見られてきたので、塗りなおし等をお願いしたい。				
その他参考となる事項	昨年度トンネル出口に、視覚への注意喚起を促す速度制限対策を施して頂いた。				

【地図添付】



拡大画像



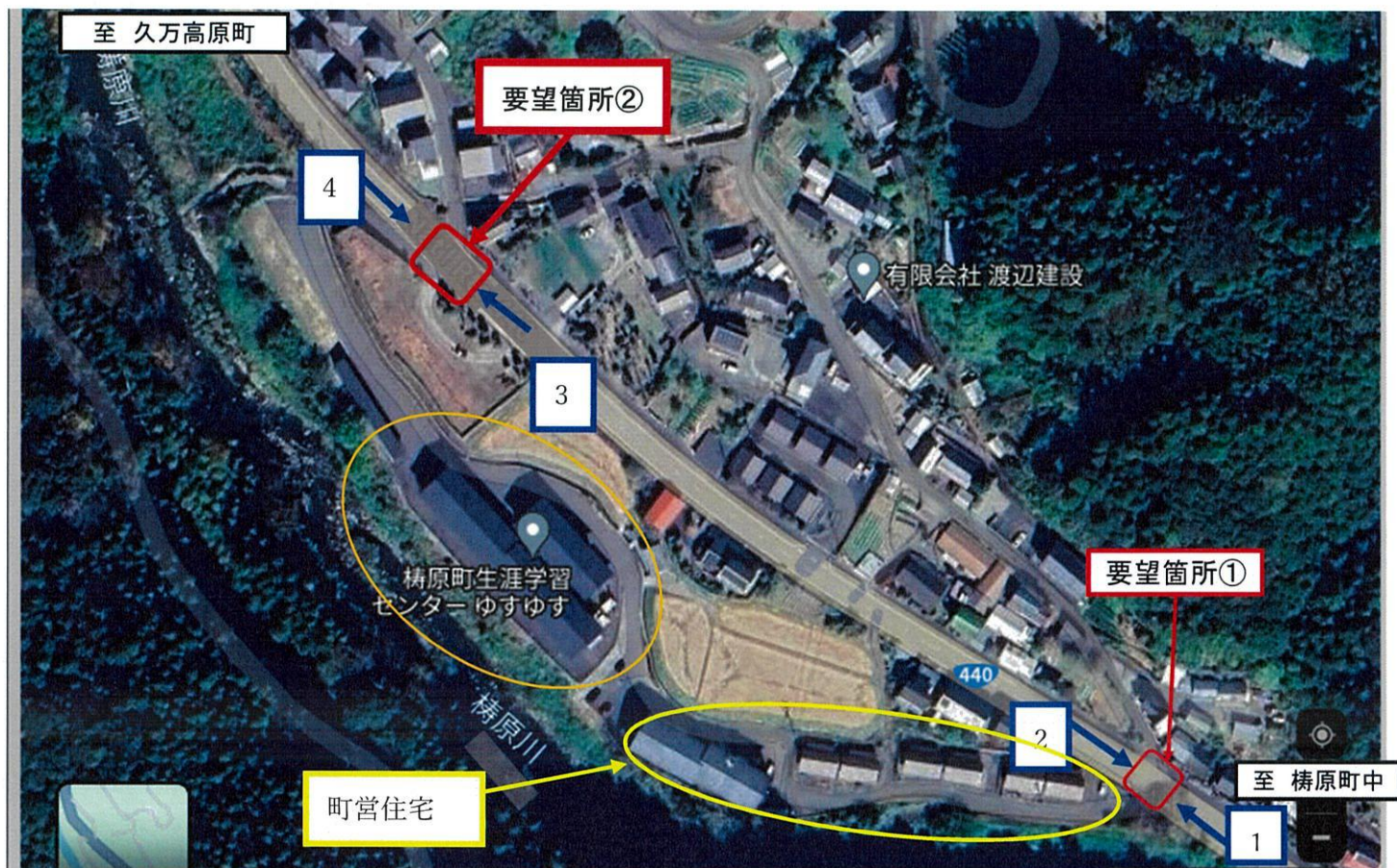
※ 可能な限り写真を添付(データのプリントアウト等)

特に緊急対応の必要がある場合は記載してください。

--

地域からの要望：横断歩道の設置

国道 440 号（栲原町 大蔵谷生涯学習交流センター付近）



栲原町生涯学習交流センターでは、現在 70 人の栲原高校生徒が生活をしており、国道 440 号を通り通学しているが、国道 440 号は歩道が片側しか無く横断歩道のない場所を横断せざるを得ない状況である。また周辺には町営住宅もあり幼児から高齢者まで幅広い年齢の入居者が生活しており高校生と同じく国道を横断している状況である。事故の危険を回避するために横断歩道の設置を要望する。

